

高度福祉に全力

寝たきり老人・零歳児医療費無料

8億円の つかいみち

四月から使われる町の台所予算ができてきました。これをみますと、昭和四十八年度一般会計予算は総額六億五千五百円で、昨年の当初予算額六億二千七十三万円に比べ約三千円多く大型予算が誕生しました。

特別会計の国保会計一億三千六百七十万円のほか水道会計、学校給食会計など特別会計を含めると総額八億二千六百五十一万円になります。こうした八億円の予算は、暮らしと町づくりのために、町としては創意工夫して献立しているものです。

そこで、町の台所がどのようになっているのか、また、お金がどのように入り、使われるのか、町民のみなさんにグラフやカットをながめながらそのあらましを紹介しよう。

使われるお金

●(歳出)

●議会費 一千六百六十万円
前年より四百五十万円多く、議中には議員の給与や手当が最も多額で、議員の報酬千六十二万円、議長の報酬千九十九万円、区長報酬七十五万円(一人年額三万円)。

●総務費 八千六百四十三万円
百三十二万円も多く、福祉行政に力を入れています。

●老人福祉関係
ホームヘルパー(家族奉仕員)賃金百十五万円
これはホームヘルパー一人を増やした関係で、前年より約千二万円増になっています。

使われるお金の内訳

6億5,105万円

◎は町民1人当りの額 (人口は548,331現在で計算)

1世帯当たり 265,903円

歳出総額 ◎ 71,169円	議会費 1,660万円(2.5%) ◎ 1,815円	総務費 8,643万円(13.3%) ◎ 9,448円	民生費 1億0,792万円(16.6%) ◎ 11,797円
衛生費 3,091万円(4.7%) ◎ 3,379円	労働費 72万円(1%) ◎ 788円	農林水産業費 8,741万円(13.4%) ◎ 9,555円	商工費 1%万円(0.3%) ◎ 214円
土木費 1億4,655万円(22.5%) ◎ 16,020円	消防費 572万円(0.9%) ◎ 625円	教育費 5,844万円(9.0%) ◎ 6,388円	災害復旧費 380万円(0.6%) ◎ 415円
公債費 8,410万円(12.9%) ◎ 9,193円	予備費 1,400万円(2.2%) ◎ 1,530円	免状取得者補助金十五万円 国民年金事務料、手当、原材料費がおももの三百一十万円 隣保館費百六十六万円	労働費 七百二十一万円 失業対策事業に必要な賃金、給料、手当、原材料費がおももの三百一十万円

地籍調査

◎農林水産業費 八千七百四十一万円
農家のみなさんが借りた災害融資利子補給二百五十七万円
近代化資金二千五百八十八万円
農林漁業資金利子補給に三百七十八万円
継続事業で四年目にあたる仁田の浜農道新設、日

湊浦河内線

◎土木費 一億四千六百五十五万円
三年連続使われるお金の構構は、この土木費で全体の二一・五%をしめています。

機・イス買替

◎教育費 五千八百四十四万円
六つの小学校の管理費九百七十七万円
このなかには伊方小講堂下屋改修、水ヶ浦小学校屋根ペンキ塗替、伊方小学校校門改修、九町小学校校庭教室改造、二見小学校講堂屋根補修、有寿小理科室用机イスの購入があります。

災害復旧費

◎災害復旧費 三百八十八万円
河内大久保線災害復旧 四百四十万円
川永田黒岩(下部)災害復旧費 六十二万円
・(上部)復旧費五十九万円
大浜二線線路災害復旧費 六十万円

家庭にベル

ホームヘルパーは二人に一人
ホームヘルパー(家族奉仕員)賃金百十五万円
これはホームヘルパー一人を増やした関係で、前年より約千二万円増になっています。

胃・子宮両ガン

全額町費負担
三十九万九千九百九十九円
同農道の用地買収費及び果樹補償費五百四十五万円
国土調査費千五百六十一万円
四十八年度は黒島、仁田之浜、河内の地区約三百二十ヘクタールの地籍調査を実施しています。

全分団にソフト吸管

◎消防費 五百七十二万円
団員報酬、手当に百九十七万円、職員報酬、手当も、それれれ大巾アップされました。(金額については別項に掲載しています)

性質別の内訳

建設事業に 30%
48年度
1億9,316万円
7,174万円
4,709万円
3,409万円
8,410万円
3,265万円
1億9,702万円

湊浦河内線

◎土木費 一億四千六百五十五万円
三年連続使われるお金の構構は、この土木費で全体の二一・五%をしめています。

機・イス買替

◎教育費 五千八百四十四万円
六つの小学校の管理費九百七十七万円
このなかには伊方小講堂下屋改修、水ヶ浦小学校屋根ペンキ塗替、伊方小学校校門改修、九町小学校校庭教室改造、二見小学校講堂屋根補修、有寿小理科室用机イスの購入があります。

災害復旧費

◎災害復旧費 三百八十八万円
河内大久保線災害復旧 四百四十万円
川永田黒岩(下部)災害復旧費 六十二万円
・(上部)復旧費五十九万円
大浜二線線路災害復旧費 六十万円

